

[043]中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1495230>

出版情報：中国文学論集. 43, 2014-12-25. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：



竹村則行教授近影

竹村則行教授 略年譜

- ・一九五一年 三月 大分県日田郡上津江村（現日田市上津江町）上野田に生まれる。
- ・一九五七年 四月 上野田小学校入学。
- ・一九六三年 三月 上野田小学校卒業。
- ・一九六三年 四月 上津江中学校入学。
- ・一九六六年 三月 上津江中学校卒業。
- ・一九六六年 四月 日田高校入学。
- ・一九六九年 三月 日田高校卒業。
- ・一九六九年 四月 九州大学文学部入学。
- ・一九七四年 三月 九州大学文学部（中国文学科）卒業。
- ・一九七四年 四月 九州大学大学院文学研究科修士課程（中国文学専攻）入学。
- ・一九七六年 三月 九州大学大学院文学研究科修士課程（中国文学専攻）修了。
- ・一九七六年 四月 九州大学大学院文学研究科博士後期課程（中国文学専攻）進学。
- ・一九七八年 五月 九州大学大学院文学研究科博士後期課程（中国文学専攻）中途退学。
- ・一九七八年 五月 九州大学文学部助手（中国文学講座）。
- ・一九八〇年 一月 徳島大学教養部講師。
- ・一九八一年 四月 徳島大学教養部助教授。
- ・一九八五年一〇月 九州大学文学部助教授（中国文学講座）。
- ・一九八九年一二月 周龍梅と結婚。

- ・一九九五年 四月 九州大学文学部教授（中国文学講座）。
- ・二〇〇〇年 四月 改組により九州大学大学院教授（人文科学研究院中国文学講座）。
- ・二〇一四年 三月 九州大学大学院教授退職。
- ・二〇一四年 四月 九州大学名誉教授。

※この間、東北大・名古屋大・大阪大・神戸大・鳥取大・広島大・愛媛大・福岡教育大・福岡女子大・長崎外国語大・鹿児島大・福岡大・北九州市立大等で講義を担当した。また国際学術交流として、北京大（三回）・復旦大（二回）・中山大（二回）の中文系で講演を行い、韓国ソウル大（三回）・崇実大等で研究発表した。

竹村則行教授 著作目録

I 著書・訳注・校注・編著等

- | | | | | |
|----|---|-----------|------|----------|
| 1 | 白氏文集三（白居易著、岡村繁訳注、訳注稿担当） | 新釈漢文大系九九 | 明治書院 | 一九八八年 七月 |
| 2 | 白氏文集四（白居易著、岡村繁訳注、訳注稿担当） | 新釈漢文大系一〇〇 | 明治書院 | 一九九〇年 一月 |
| 3 | 袁枚集人名索引（稿）（九州大学中国文学研究室編） | | | |
| | 竹村則行代表科研報告『中国明清期文人の文集出版と
その和刻本に関する基礎的研究』別冊 | | | 一九九四年 三月 |
| 4 | 驚鴻記校注（稿）（多口洞天人原著） | | | |
| | 竹村則行代表科研報告『「長恨歌」から『長生殿』に至る楊貴妃故事の演変史研究』別冊 | | | |
| 5 | 長生殿箋注（洪昇原著、康保成と共著、中国文） | 中州古籍出版社 | | 一九九七年 三月 |
| 6 | 説倭傳（洪興全原著） | 花書院 | | 二〇〇〇年 八月 |
| 7 | 楊貴妃文学史研究 | 研文出版 | | 二〇〇三年 一月 |
| 8 | 驚鴻記校注（多口洞天人原著） | 中国書店 | | 二〇〇七年 二月 |
| 9 | 中国文学史綱（鄧梅羹原著） | 城島印刷 | | 二〇〇八年 三月 |
| 10 | 長生殿訳注（洪昇原著） | 研文出版 | | 二〇一一年 六月 |
| 11 | 唐玄宗「紀泰山銘」研究——原拓と解釈—— | 花書院 | | 二〇一三年 二月 |
| 12 | 『孔子聖蹟図』和版集成 | 花書院 | | 二〇一四年 一月 |

II 論文・訳注

- | | | | | |
|----|---------------------------------------|------------------------|--------------------|----|
| 1 | 龔自珍における詩の原理 | 中国文学論集五号 | 一九七六年 | 三月 |
| 2 | 乾隆時代と龔自珍 | 中国文学論集六号 | 一九七七年 | 三月 |
| 3 | 『己亥雜詩』に現れた龔自珍の「落花」意識 | 日本中国学会報三〇集 | 一九七八年一〇月 | |
| 4 | 王国維の詞について——「人間」の語の意味するもの | 文学研究七六輯 | 一九七九年 | 三月 |
| 5 | 朱彝尊の遺民意識 | 文学研究七七輯 | 一九八〇年 | 三月 |
| 6 | 康熙十八年博学鴻詞科と清朝文学の出発 | 中国文学論集九号 | 一九八〇年 | 一月 |
| 7 | 李白の月と杜甫の月——李杜詠月詩論 | 徳島大学教養部紀要一六卷 | 一九八一年 | 三月 |
| 8 | 呉偉業「琵琶行」における白居易「琵琶行」の受容 | 中国文学論集一〇号 | 一九八一年 | 一月 |
| 9 | 呉偉業「永和宮詞」における白居易「長恨歌」(および元稹「連昌宮詞」)の受容 | 徳島大学教養部紀要一七卷 | 一九八二年 | 三月 |
| 10 | 論詩絶句における王士禛の神韻説と袁枚の性霊説 | 徳島大学教養部紀要一八卷 | 一九八三年 | 三月 |
| 11 | 長生殿における季節の推移 | 徳島大学教養部紀要一九卷 | 一九八四年 | 三月 |
| 12 | 洪昇の七夕詩と長生殿 | 東方学六八輯 | 一九八四年 | 七月 |
| 13 | 長生殿下場詩の集句詩について | 徳島大学教養部紀要二〇卷 | 一九八五年 | 三月 |
| 14 | 楊貴妃の笑い——杜牧「二騎紅塵妃子笑」詩について | | | |
| 15 | 西廂記、還魂記と紅樓夢をめぐる夢の発展——現実の中の夢から夢の中の現実へ | 中国詩人論岡村繁教授退官記念論集 汲古書院 | 一九八六年一〇月 | |
| 16 | 論詩絶句にあらわれた王士禛の明代文学批評 | 日本中国学会報三八集 | 一九八六年一〇月 | |
| 17 | 王国維の境界説と田岡嶺雲の境界説 | 中国古典研究三一号
中国文学論集一五号 | 一九八六年二月
一九八六年二月 | |

- 18 白居易と天竺の遺民——「贈康叟」詩をめぐる
 19 王国維「頤和園詞」の諸本と訓解
 秋吉久紀夫代表科研報告『近世より現代に至る来日中国文学者・思想家たちの
 日本文化受容に関する総合的研究』
 20 韋応物の「驪山行」「温泉行」詩について
 21 楊貴妃文学史上における黄滔の「明皇廻駕經馬嵬賦」
 22 中晩唐における華清宮の零落
 23 王国維「頤和園詞」と呉梅村「永和宮詞」
 樋口進先生古稀記念中国現代文学論集 中国書店
 24 『梧桐雨』里「明皇擊梧桐」故事探源（中国文）
 25 一生心事杏花詩——元好問の杏花詩について——
 九州文化史研究所紀要三六号
 26 「梅妃伝」の作者とその成書時期
 東書国語三一三三号
 27 元曲『梧桐雨』と明皇擊梧桐圖
 28 東方学八二輯
 28 頼山陽の論詩絶句と袁枚の論詩絶句
 文学研究八九輯
 29 「華清宮和杜舍人」詩の作者は誰か
 九州中国学会報三〇巻
 30 校注驚鴻記（一）
 文学研究九〇輯
 31 広瀬旭荘「論詩」と広瀬淡窓「論詩」
 柴田篤代表科研報告『幕末明治期における明清天主教関係漢籍の流入と
 その影響に関する基礎的研究』
 32 校注驚鴻記（二）
 文学研究九一輯
 33 詩人南冥
 江河万里流る 亀陽文庫
 一九八七年 三月
 一九八九年 二月
 一九八九年 三月
 一九八九年 二月
 一九九〇年 三月
 一九九〇年 四月
 一九九一年 三月
 一九九一年 六月
 一九九一年 七月
 一九九二年 三月
 一九九二年 五月
 一九九三年 三月
 一九九三年 三月
 一九九四年 三月
 一九九四年 二月

- 34 『三体詩』に誤入する杜常「華清宮」詩をめぐる
町田三郎教授退官記念中国思想史論叢 中国書店 一九九五年 三月
- 35 校注驚鴻記(三)
文学研究九二輯 一九九五年 三月
- 36 袁枚と白居易が詠んだ杭州西湖詩
竹治貞夫先生記念東洋の知識人 朋友書店 一九九五年 三月
- 37 梅妃から見た『長生殿』の楊貴妃像
日本中国学会報四七集 一九九五年一〇月
- 38 「長恨歌」から『長生殿』に至る楊貴妃像の変遷(上)
中国文学論集二四号 一九九五年一二月
- 39 校注驚鴻記(四)
文学研究九三輯 一九九六年 三月
- 40 杜甫「春望」詩における花と鳥
新しい漢文教育二二号 一九九六年 五月
- 41 校注驚鴻記(五)
文学研究九四輯 一九九七年 三月
- 42 『長生殿』訳注(一)
中国文学論集二六号 一九九七年一二月
- 43 『驚鴻記』について
文学研究九五輯 一九九七年一二月
- 44 『驚鴻記』を襲用した『隋唐演義』の梅妃故事について
東方学九六輯 一九九八年 七月
- 45 「梧桐雨」から『長生殿』に至る楊貴妃故事の変遷
日本中国学会創立五十年記念論集 汲古書院 一九九八年一〇月
- 46 『長生殿』訳注(二)
中国文学論集二七号 一九九八年一二月
- 47 清末小説『説倭傳』に全文転載された李鴻章編『中日議和紀略』をめぐる
文学研究九六輯 一九九九年 三月
- 48 王国維「頤和園詞」にみる西太后の宮廷生活
紫禁城の女性たち——中国宮廷文化展—— 西日本新聞社 一九九九年 四月
- 49 『長生殿』訳注(三)
中国文学論集二八号 一九九九年一二月
- 50 『説倭傳』から『中東大戦演義』へ
清末小説から五六号 二〇〇〇年 一月
- 51 『長生殿』訳注(四)
文学研究九七輯 二〇〇〇年 三月

- 52 『楊大眞外傳』の成書に関する一考察——原本「楊妃外傳」から通行本『楊太眞外傳』へ——
村山吉廣教授古稀記念中国古典学論集 汲古書院 二〇〇〇年 三月
- 53 『長生殿』 訳注(六)
中国文学論集二九号 二〇〇〇年 二月
- 54 『長生殿』 訳注(五)
文学研究九八輯 二〇〇一年 三月
- 55 魯迅の未刊腹稿「楊貴妃」について——時間旅行の幻滅——
未名一九号 二〇〇一年 三月
- 56 『長生殿』 訳注(七)
中国文学論集三〇号 二〇〇一年 二月
- 57 盤山に集った清初文人(宋犖・王士禛・朱彝尊・洪昇)と智朴『盤山志』について
文学研究九九輯 二〇〇二年 三月
- 58 『支那文学大綱』と田岡嶺雲
中国の文学史観 創文社 二〇〇二年 二月
- 59 楊貴妃伝説の虚と実——「長恨歌」「長生殿」を中心に——
中国文学講義 中国書店 二〇〇二年 五月
- 60 『長生殿』 訳注(八)
中国文学論集三一号 二〇〇二年 二月
- 61 新羅・崔致遠と晩唐・顧雲の交遊について
文学研究一〇〇輯 二〇〇三年 三月
- 62 濱田耕策代表九大P&P科研報告『崔致遠撰『桂苑筆耕集』に関する総合的研究』
中国文学論集三二号 二〇〇三年 二月
- 63 筑紫に移り住んだ楊貴妃——『本朝水滸伝』の楊貴妃故事について——
文学研究一〇一輯 二〇〇四年 三月
- 64 『長生殿』 訳注(十)
中国文学論集三三号 二〇〇四年 二月
- 65 『長生殿』 訳注(十一)
文学研究一〇二輯 二〇〇五年 三月
- 66 『開元天宝遺事』の伝本について——日本伝存の王仁裕自序をめぐって——
文学研究一〇二輯 二〇〇五年 三月
- 67 『長生殿』 訳注(十二)
中国文学論集三四号 二〇〇五年 二月
- 68 九州に亡命して女刺客となった楊貴妃
——『本朝水滸伝』楊貴妃故事の嘘から出た真実——
学士会会報八五六号 二〇〇六年 一月

- 69 清代小説の翻案と翻訳をめぐる
 ——楮人穫『隋唐演義』を和文に翻案し、中文に翻訳された宮崎繁吉『楊貴妃』
 松浦友久博士追悼記念中国古典文学論集 研文出版 二〇〇六年 三月
- 70 『驚鴻記』を襲用した『天宝曲史』の梅妃故事について
 九州中国学会報四四卷 文学研究一〇三輯 二〇〇六年 三月
- 71 明治日本の『支那文学史』と清末民初中国の『中国文学史』
 九州中国学会報四四卷 中国文学論集三五号 二〇〇六年 五月
- 72 『長生殿』訳注(十三)
 唐・玄宗の「紀泰山銘」について(訓訳稿)
 文学研究一〇四輯 二〇〇七年 三月
- 73 日中『中国文学史』の初期著作における「西学東漸」
 南腔北調論集中国文化の伝統と現代 東方書店 二〇〇七年 七月
- 74 鄧梅羹『中国文学史綱』と譚丕模『中国文学史綱』
 ——併せて新発見の劉復の佚序について
 中国文学論集三六号 二〇〇七年 二月
- 75 現代日本の『中国文学史』研究
 竹村則行代表科研報告『中国近現代における『中国文学史』纂述に関する基礎的研究』
 文学研究一〇五輯 二〇〇八年 三月
- 76 『長生殿』訳注(十四)
 『長生殿』解釈史考——『長生殿』版本志
 文学研究一〇六輯 二〇〇九年 三月
- 77 元・兪和『孔子聖蹟図賛を踏襲した明・張楷『孔子聖蹟図』賛について
 文学研究一〇七輯・創立八十五周年記念論文集 二〇一〇年 三月
- 78 顧沅『聖蹟図』賛詩訓釈稿(上)
 近世の中国・朝鮮・日本に伝播した『孔子聖蹟図』
 東アジア世界の交流と変容 九州大学出版会 二〇一一年 三月
- 79 顧沅『聖蹟図』賛詩訓釈稿(下)
 明清文学史から見た清・顧沅の『聖蹟図』賛詩
 日本中国学会報六三集 文学研究一〇九輯 二〇一二年 三月

- 84 余韻千年に嫋嫋たり唐・白居易の「琵琶行」 白居易研究年報一三号 二〇一二年二月
- 85 玄宗「紀泰山銘」と唐代隸書 文学研究一一〇輯 二〇一三年三月
- 86 林羅山『聖蹟図説諺解』に佚存する明・鄧棨の跋について 九州中国学会報五一巻 二〇一三年五月
- 87 近世中国、朝鮮、日本伝播的『孔子聖蹟図』…版本初探(中国文) 国際漢学研究通訊第七期 二〇一三年八月
- 88 新羅・崔致遠と晩唐・顧雲の交遊について 古代東アジアの知識人崔致遠の人と作品 九州大学出版会 二〇一三年十二月
- 89 『聖蹟全図』(康熙二十五年序刊本)を踏襲した清末・顧沅の『聖蹟図』 文学研究一一一輯 二〇一四年三月
- Ⅲ 書評・序跋・解説・事典項目・新聞記事・その他
- 1 会への抱負 中国文学雑学会会報一号(油印) 一九七三年一〇月
- 2 魯迅のおもしろくなさについて 中国文学雑学会会報二号(油印) 一九七三年一月
- 3 三郡山行記(ちくそん山人) 中国文学雑学会会報三号(油印) 一九七三年一月
- 4 太宰治——(魯迅)——竹内好(Ⅰ) 中国文学雑学会会報四号(油印) 一九七三年二月
- 5 太宰治——(魯迅)——竹内好(Ⅱ) 中国文学雑学会会報五号(油印) 一九七三年二月
- 6 「書後」許広平著『暗い夜の記録』 中国文学雑学会会報六号(油印) 一九七四年二月
- 7 「翻訳」「水の妖精ヤンアシャ——苗族民間伝説——(謝馨藻整理)」 中国文学雑学会会報七号(油印) 一九七四年五月
- 8 「水の妖精ヤンアシャ」感 中国文学雑学会会報八号(油印) 一九七四年五月
- 9 雑学会をつぶす法 中国文学雑学会会報九号(油印) 一九七五年二月
- 10 楊貴妃伝説としての「貴妃醉酒」 東方四二号 一九八四年九月
- 11 源氏物語の秋と長恨歌の秋 徳島新聞 一九八四年一〇月三日

竹村則行教授 著作目録

- 12 「書評」 郭紹虞・錢仲聯・王遽常編『万首論詩絶句』 中国文学論集二二卷 一九九二年二月
- 13 市河寛斎『随園詩鈔』・袁枚『小倉山房詩集』 対照表
- 14 竹村則行代表科研報告『中国明清期文人の文集出版とその和刻本に関する基礎的研究』 一九九四年三月
- 14 明曲『驚鴻記』に描かれた虚像の梅妃 『白氏文集』六 季報 明治書院 一九九三年三月
- 15 恬淡寡欲の漢学者竹治貞夫先生 徳島大学国語国文学一一号 一九九八年三月
- 16 善人安禄山の登場——『今昔物語集』卷十の楊貴妃説話と「長恨歌伝」—— 一九九九年三月
- 17 「報告」 シンポジウム「現代に生きる漢字文化」 新日本古典文学大系『今昔物語集二』月報 岩波書店 二〇〇一年五月
- 18 学会展望(文学) 日本中国学会報五三集 二〇〇一年一〇月
- 19 学会展望(文学) 日本中国学会報五四集 二〇〇二年一〇月
- 20 二〇〇回を通過した中国文藝座談会 日本中国学会便り 二〇〇二年一月
- 21 「報告」 シンポジウム「九州中国学会五十年の歩み」 九州中国学会報四一巻 二〇〇三年五月
- 22 高校国語科における漢文教育の現状と課題…前言 中国文学論集三三集 二〇〇四年一月
- 23 蕭燕婉著『清代の女性詩人たち——袁枚の女弟子点描——』跋 中国書店 二〇〇七年一〇月
- 24 詩日記とともに辿った白居易の貶謫の道 白居易研究年報一〇号 二〇〇九年一月
- 25 黄冬柏著『西廂記』変遷史の研究』序 白帝社 二〇一〇年二月
- 26 津江中学校校歌 大分県日田市津江中学校 二〇一二年四月
- 27 学問の思い出——岡村繁博士を囲んで——(座談会司会) 東方学一二四輯 二〇一二年七月
- 28 長生殿・洪昇・査慎行・驚鴻記(事典項目) 中国文化史大事典 大修館書店 二〇一三年五月
- 29 しあわせはなかにいること いられること 会報五七号 九州大学文学部同窓会 二〇一四年三月
- 30 中国文学研究室 九州大学文学部九十年の歩み 九州大学文学部 二〇一四年九月